富士見だより

校長　市川　晃司
令和８年１０月１日（木）
運動会特別号①
TEL：０４２（５５４）６４４９
FAX：０４２（５７８）１５２２

体育主任・運動会実行委員長　　三浦　悠生

朝夕は少しずつ秋を感じられる季節となってきました。日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜りありがとうございます。１０月はいよいよ運動会があります。学校だより運動会特別号では、保護者の皆様へ運動会に向けた学校の取組をお伝えいたします。

令和７・８年度、本校は羽村市教育委員会より「羽村市教育委員会　研究指定校」の指定を受け、「特別活動」に力を入れています。特別活動では、多様な個性を理解して、認め合い、互いのよさを生かしながらみんなと共に生きていく力（人間関係形成）、よりよい集団や社会にすすんで参画しようとする力（社会参画）、なりたい自分に向けて頑張る力（自己実現）を育てることをねらいとしています。本校の合言葉「夢」は「自己実現」に、「感動」は「人間関係形成能力」に当たります。学校行事である運動会も、特別活動の一つです。運動会を通じて、この三つの力の育成を目指します。

昨年度に引き続き、様々な場面で「つながり」が生まれる取組を行ってまいります。目的は、「所属感」「一体感」「達成感」を醸成できる運動会にすることです。昨年度保護者の方々からいただいた御意見も踏まえ、以下の三つの柱となる活動を行います。

①　“たてわり応援”による「縦のつながり」

昨年度から児童席を縦割り班で配置し、日頃、関わりのある縦割りにおける異学年を応援する態度を醸成することをねらいました。同じ縦割り班の児童が競技を行う際には、応援する姿が多くあり、成果が見られました。座席内で赤白が混在するという課題が挙げられたため、今年度は縦割り班で赤白を振り分けます。より一体感をもって応援を行い、異学年間のつながりを深められることを期待しています。

②　“運動会 FUJIMI プロジェクト”による「横のつながり」

今年度から各委員会の委員長が集まる「代表委員会」が発足しました。よりよい学校にするために話合い、その内容を各委員会に持ち帰ることで、共通の目的をもちながら、委員会活動を行っています。運動会に向けても“運動会 FUJIMI プロジェクト”と題し、「以心伝心　～協力して楽しく　感動する運動会を～」の実現という目的のため、活動を行います。

③　学校だよりを通じた「家庭・地域とのつながり」

三度にわたり学校だより（運動会特別号）を発行します。第１号では、運動会の見どころをお伝えし、保護者の皆様からの励ましのメッセージを募る Google フォームを掲載します。いただいた応援メッセージは、児童に見える形で校内に掲示する予定です。第２号ではお子様がどの座席に座っているか、競技や演技の立ち位置をお伝えいたします。第３号では運動会を終えた児童の振り返りを掲載いたします。

保護者の皆様や地域の皆様にも、運動会を温かく盛り上げていただきたいと存じます。

児童が「自分たちで創り上げることができた。」と心から思えるような運動会にしたいと全職員が願っております。今後とも御理解と御協力の程、よろしくお願いします。